

# 広報しもつま

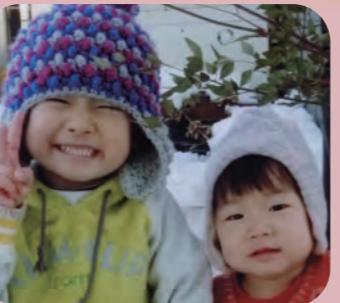
Shimotsuma

3

2013  
No.683



## わがやの にんぎ もの



かいし ゆう  
**安田 開翔・結ちゃん(若柳乙)**

～孝之・歩さんの長男・長女～

1月14日、大雪が降った時の写真です。

雪だるま、雪うさぎ、雪ケーキと色々作ったね。

楽しかったね。また雪遊びしたいね。

これからもいっぱい遊ぼうね。



るい りく  
**高野 琉碧・涼空ちゃん(桐ヶ瀬)**

～昌博・恵美さんの長男・二男～

私たち家族の宝物の琉碧と涼空。お兄ちゃんの行動に興味津々。

甘え上手な涼空の可愛らしさと、甘えん坊で心が優しくひょきんな琉碧に癒されています。

これからもずっと見守っているよ。いっぱい色んな事吸収してくれます。

くすぐり大きくなれ。



こうすけ  
**島田 洋輔ちゃん(下妻乙)**

～健太郎・佳菜さんの二男～

お兄ちゃん、お姉ちゃんが大好きで2人が帰って来ると大喜びで玄関まで走って行くね♪

お喋りも上手になってきました。トロトロがマイブーム☆

いつもニコニコ笑顔で、場を和ませてくれる、こうちゃん。いつまでも変わらずにいて下さい。これから成長がすごく楽しみです。

\*このコーナーに掲載をご希望の方は、市長公室・広報広聴係（内線1212）にご連絡ください。

## さわやかリレー

～わたしからあなたへ～ VOL.86

前回登場の飯村 量平さんからの紹介



「?歳まで歩く」

**國府田晋さん(大串)**

今年も市の「新春歩け歩け大会」に参加し、多くの方々と話をしながら、約九キロを一時間半で完歩した。約九キロを一時間快い汗、爽快な気分、ウォーキングの醍醐味を満喫した一時であった。定年退職と一緒に始めたウォーキング。目的は肥満の解消と健康維持。車頼みの生活をしていた私は、当初心から苦痛であったが、慣れてくると、歩いて汗を流すのがとても楽しくなってきた。また、新しい職場となつた「福祉センターひばりの」の活動の一環として、利用者の皆さんと一緒に砂沼の遊歩道を散歩すると

いう機会にも恵まれ、益々ウォーキングに魅力を感じるようになつた。さらに、市内で実施される各種のウォーキング行事にも参加し、四季折々の風物を楽しむこともできた。ウォーキングは私の生活の一環となり、現在は、毎朝小学生の孫の登校班を見守りながら通学路と一緒に歩いていた後、約三から四キロ、三〇から四〇分のウォーキングを続けている。昨年、「百歳まで歩く」という本を読み、ウォーキングの大切さを再認識することができた。「さて、私は何歳まで歩き続けるだろうか?」

広報しもつま平成25年3月号

発行／下妻市総務部市長公室（〒304-8501 茨城県下妻市本城町2丁目22番地）TEL0296-43-2111

Eメール info@city.shimotsuma.lg.jp 下妻市ホームページ www.city.shimotsuma.lg.jp

再生紙を使用しています

## 耐震工事の進め方

建物自体工事は必要ありませんが、必要に応じて建物内の照明器具等の落下防止のための工事を実施します。

### 補強工事の例



窓に筋交いを入れることで、地震による建物の変形を防ぎます。

新耐震設計基準導入（昭和56年6月1日）以前に建築された施設

### 耐震診断

建物が地震に対して安全であるかを判定するために、地震に耐える性能の有無を診断します。耐震診断で基準に満たないと判定された建物は耐震化・立て替え工事を行う必要があります。

耐震性あり

### 耐震性が不足

耐震診断の結果を基に、地震に対して安全な建物になるよう、基準を満たすために必要な補強工事を行います。

## 平成24年12月に大宝小学校の校舎がリニューアル



大宝小学校長  
佐野 功一さん



## 学校施設の耐震化を進めています

耐震補強・大規模改修工事が完了した大宝小学校の普通教室。

耐震補強材を8箇所に設置して耐震性を確保。照明や内装、トイレ改修等により明るい校舎になりました。

大地震は、いつ発生するかわかりません。大地震を避けることはできませんが、被害を減らすための取り組みはできます。  
阪神・淡路大震災では、被害者の死因の8割強が住宅や建築物の倒壊であったことから、建築物の耐震化の必要性が強く認識されました。また、東日本大震災や福島第一原発事故の経験から、市民や地域での安心・安全への意識が高まる中、本市では学校施設の耐震化を最重要課題として取り組んでいます。

## 学校施設の耐震化の進捗状況

施設名	進捗状況	施設名	進捗状況	施設名	進捗状況
下妻小学校	△	高道祖小学校	△	千代川中学校	○
体育館	○	体育館	○	体育館	○
大宝小学校	○	蚕飼小学校	△	大宝幼稚園	○
体育館	○	体育館	△	騰波ノ江幼稚園	○
騰波ノ江小学校	△	宗道小学校	○	上妻幼稚園	○
体育館	○	体育館	○	豊加美幼稚園	○
上妻小学校	△	大形小学校	○	高道祖幼稚園	○
体育館	○	体育館	○	千代川幼稚園	○
総上小学校	○	下妻中学校	△	千代川幼稚園	○
体育館	○	体育館	○	千代川幼稚園	○
豊加美小学校	○	東部中学校	○		
体育館	※△	体育館	○		

○…耐震化工事完了または耐震性あり

△…計画進行中(※は工事施工中)

耐震化が必要と判断された建物に被災が集中しました。一方、新耐震基準が導入された以降に建築された建物の7割以上は、被害が軽微もしくは無被害となっています。

耐震基準とは、一定の強さの地震が起きたときも倒壊または損傷しない建物が建築されるよう、建築基準法が定めている基準のことです。新耐震基準は昭和56年6月1日に導入され、「震度5程度ではほとんど損傷しないこと」「震度6強から震度7に達すること」「震度6強から震度7に達する程度の地震で倒壊・崩壊しないこと」となっています。

市内には、小中学校の校舎及び体育馆、幼稚園の園舎など、旧耐震基準で建築された建物が34棟となっています。

震度二次診断の結果から、小中学校の校舎及び体育馆の26棟が「耐震化」または「建て替え」工事が必要と判断されました。

学校施設は、児童・生徒、園児が一日の大半を過ごす活動の場であるとともに、災害時は地域住民の避難場所としての役割を果たす重要な施設です。

そのため、市では学校施設の耐震化を最優先で実施し、平成24年度末で小中学校13校のうち、7校の校舎と12校の体育馆において「耐震補強・大規模改修工事」を完了させる予定です。

今後も有利な補助制度等を活用し、耐震化の早期実現を目指していきます。

### 学校施設26棟

阪神・淡路大震災では、昭和56年6月1日以前の旧耐震基準で建築された建物に被害が集中しました。

おり、平成22年までに実施した「耐震二次診断」の結果から、小中学校の校舎及び体育馆の26棟が「耐震化」または「建て替え」工事が必要と判断されました。

# 市民協働のまちづくり

—自分たちのまちは、自分たちがつくる—

2月2日・8日・23日の3日間、平成24年度市長との対話集会を開催しました。また、市では平成24年4月に「市民協働課」を新設し、市民と市が一体となつた協働のまちづくりを進めてきました。今回は、平成24年度の新規事業として自治区等を対象に実施した「市民協働のまちづくり推進交付金事業」を紹介します。この交付金事業は、内容の一部を変更し、平成25年度も継続しますので、詳細は市民協働課（内線1313）までご連絡ください。

## 平成24年度 市長との対話集会



市長との対話集会の様子

**フリートーク方式で  
市長との対話集会**

に活かし、さらなる「市民協働のまちづくり」を推進していきます。

市民と市が相互に知恵と力を出し合い、市民協働のまちづくりを推進する区長と市長との対話集会が中学校区を単位として、2月2日・大宝公民館、2月8日・市役所千代川庁舎、2月23日・市役所本庁舎の3会場で行われ、延べ97名の代表区長・自治区長が参加しました。

フリートーク方式で行われた集会では、地域の要望や意見・質問に、稻葉市長がその場で回答するなど活発な意見交換が行われました。今後、届けられた地域の生の声を市政運営から11団体が採択され、地域交流事業や環境美化事業などが行われました。

東日本大震災の経験から、地域での災害時の対応や防災に関する意見・提案が市に寄せられるなど市民の防災意識が高まっています。市では、「いざ」という災害時に「地域リーダー」となる自治区長を対象に「市长との対話集会」に併せて「防災講演会」を開催しました。

講師は、阪神淡路大震災を体験か

ら防災士の資格を取得したという、つくば市在住で日本防災士会の永倉喜代さん。「災害時に行動すべき事柄の順位を決めておくこと。負傷者救出に威力を發揮するジャッキ、鉄製バーレル、のこぎりの3点を備えておくことが重要」と強調しました。

ら防災士の資格を取得したという、つくば市在住で日本防災士会の永倉喜代さん。「災害時に行動すべき事柄の順位を決めておくこと。負傷者救出に威力を發揮するジャッキ、鉄製バーレル、のこぎりの3点を備えておくことが重要」と強調しました。さらに、地域の情報として「元看護師、保育士や医療・薬品関係者



被災した経験から地域リーダーの喜代さんを説く防災士の永倉さん

**「市民協働のまちづくり推進交付金」で、地域の交流・活性化が図られる**

「下妻市市民協働のまちづくり推進交付金事業」は、地域の活性化を図るために、市民が自主的に行うまちづくり事業に対しても、交付金を支給するものであります。今年度は17団体の応募

などを把握し、災害時に支援の協力をお願いできる体制を整えておくことが大切」と熱く語りました。

「下妻市市民協働のまちづくり推進交付金事業」は、地域の活性化を図るために、市民が自主的に行うまちづくり事業に対しても、交付金を支給するものであります。今年度は17団体の応募

## 下妻甘熟梨の取り組みが高い評価

### 第42回日本農業賞で茨城県代表

「日本農業賞」は、NHKや全国農業協同組合中央会の主催により、農業経営や技術の改革と発展に意欲的に取り組んでいる農業者と営農集団を表彰しているものです。

今年度は「下妻の梨PRプロジェクトチーム」の甘熟梨の取り組みが高く評価され、集団組織の部で茨城県代表となり、1月31日の第42回日本農業賞の茨城県表彰で「日本放送協会水戸放送局長・茨城県農業協同組合中央会会長賞」「茨城県農林水産部長特別賞」の二つを受賞する栄誉に輝きました。

受賞報告に訪れたチームリーダーの粟野寿広さん（若柳乙）は「甘熟梨へのこだわりを追求していくとともに、梨産地のPR活動をさらに盛り上げたい」と意欲をみせていました。



受賞おめでとうございます  
(左から、JA常総ひかり・飯村センター長、市長、粟野さん)

### ■平成24年度下妻市市民協働のまちづくり推進交付金事業(実績)

自治区名	事業名
比毛	高齢者を囲み手打ちそばを楽しむ会
西古沢	地域の自然や環境の保全
中台中宿	中台中宿地域交流
大串南	大串南公民館畠の修繕
下田自治区	下田公民館の環境整備
本宿一区	ごみ集積所の設置
桐ヶ瀬	ごみ集積所の修繕
半谷上	ごみ集積所の建て替え
本宗道中	ごみ集積所の改修
原南	原南部リサイクル回収品置き場の整備
北大宝東第2	ごみ集積所付近の環境美化整備



手打ちそばを楽しむ様子

自治区長連合会主催の  
**「防災講演会」**  
**地域リーダーの大切さ強調**

の災害時の対応や防災に関する意見・提案が市に寄せられるなど市民の防災意識が高まっています。市では、「いざ」という災害時に「地域リーダー」となる自治区長を対象に「市长との対話集会」に併せて「防災講演会」を開催しました。

## 受章者紹介

自治功労者表彰



木瀬 武二さん  
(田下)

木瀬さんは、平成9年から旧千代川村選挙管理委員会の委員、平成15年から平成18年までは同委員長の要職を務められ、市村合併後も下妻市選挙管理委員会の委員として平成24年11月に退任するまで16年余の永きにわたり地方自治に貢献されました。この度、その功績が認められ、県市長会から民間自治功労者表彰を受章されました。



富田 光一さん  
(下妻乙・西町)

消防功労者表彰

## 県西11市町が災害時相互応援協定を締結



常総市役所での調印式に県西11市町長が出席

2月19日、県西地区の11市町が、災害時の住民避難等で地域内連携を強化しようと「茨城県西都市間における災害時相互応援に関する協定書」に調印しました。協定を締結したのは、下妻市、古河市、結城市、常総市、笠間市、筑西市、坂東市、桜川市の8市と、八千代町、五霞町、境町の3町。

平成6年に県内全市町村で災害時応援協定を締結していますが、笠間市的一部分が日本原子力発電東海第二発電所（東海村）から30キロメートル圏内に入ることから、原発事故が発生した場合には被災者を受け入れるための施設提供や、被災した協定市町と連絡が取れない場合は応援を自主的判断で出動できることなどを明記し、応援の内容をきめ細かく充実させた点が特徴となっています。

今後は具体的な体制づくりに向けて、各市町が保有している資機材や施設などを確認し、相互に補完し合える応援体制を整えていきます。

## 東京直結鉄道茨城県誘致促進協議会を設立

2月15日、東京直結鉄道（地下鉄8号線）の茨城県内への延伸ルートの位置づけを目指し、下妻市を含む県西地区の6市町で「東京直結鉄道（地下鉄8号線）茨城県誘致促進協議会」が設立されました。

同協議会の会員は、延伸ルート沿線や接続する関東鉄道常総線の関係自治体となる下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、八千代町の首長と議会議長で構成され、同日、茨城県議会議事堂で開かれた設立総会で、会長に吉原英一坂東市長が選出されました。

設立総会では、吉原会長から延伸ルートとして野田市駅から関東鉄道新下妻駅（仮称）までの34キロメートル区間が提案され、2015年（平成27年）の次期運輸政策審議会の答申に位置づけられるよう、署名活動や機運醸成に向けた誘致大会などを計画し、県や地元議会議員と連携して国への要望を強めていくことを確認しました。



茨城県議会議事堂での設立総会に稻葉市長が出席

## 地域連携を強化し、原発事故避難者を受け入れる施設提供も要望

### しもつま環境カルタ大会に市内児童110名が挑戦

「しもつま環境カルタ」の44枚は、読み札の標語を市民からの公募で選考し、絵札は市内中学生がカルタ標語をイメージして描いた下妻オリジナルのカルタです。環境に关心を持つきっかけとなり、みんなで環境問題の意識を共有できるようにと願いを込めて、平成22年度に作成されました。

地球温暖化防止と低炭素社会の実現に向けて、みんなで環境問題を考えようと「しもつま環境カルタ大会」が2月16日、市民と事業所の有志で組織される「ストップ！温暖化工コネットしもつま」（軽部守彦会長）と市の共催により、イオンモール下妻で開催されました。

カルタ競技に参加したのは、市内幼稚園・保育園及び小学校の児童が一人一组になった55チームの110名。いずれのチームも特訓してきた成果を出そうと、真剣な面持ちでカルタを追っていました。

6年生の部で優勝した宗道小学校の「チームスマイル」の菊池梨沙さんと堀江優花さんは、「友達の協力で学校の昼休みに練習して、カルタの標語は全部覚えました」と笑顔で話し、菊池さんは「家庭でのゴミの分別をきちんとやりたい」、堀江さんは「空き缶が道端に落ちていると資源なのにもったいないと思うようになった」と、環境カルタで遊びながら感じたことを話してくれました。

部門	順位	順位	学校名	氏名(1)	氏名(2)
幼児の部	優勝	ボケモンチーム	きぬ保育園	大野 凌太	山下 夏澄
	準優勝	地球レンジャー	下妻保育園	菊池 健太	鈴木 彪雅
1年生の部	優勝	チャンピオンラング	上妻小学校	倉持 太樹	須賀 瑞紀
	準優勝	なかよし	豊加美小学校	山中 優来	面土屋アリane
2年生の部	優勝	とよかみドラゴン	豊加美小学校	寺田 音王	山中 潤也
	準優勝	元気いっぱい組	下妻小学校	底 竜世	山本 琉生
3年生の部	優勝	虹色バフェチーム	大宝小学校	鈴木 未来	大武 未来
	準優勝	キラキラチーム	大宝小学校	永瀬 沙莉那	山重 千夏
4年生の部	優勝	ピクトリーファイヤー	大形小学校	青柳 かりん	吉岡 龍馬
	準優勝	上妻エコキッズ	上妻小学校	高林 良介	長場 琢磨
5年生の部	優勝	ファイトエコチーム	上妻小学校	鷦貝 友里奈	渡邊 茗子
	準優勝	エコガールズハッピーピー	総上小学校	田邊 璃來	菌部 育美
6年生の部	優勝	チームスマイル	宗道小学校	菊池 梨沙	堀江 優花
	準優勝	いいともZ	豊加美小学校	飯塚 薫美	上野 智也

## 平成24年度のクリーンポート・きぬダイオキシン類測定結果について報告いたします

測定日	採取場所	測定炉	分析結果
平成24年11月15日(木)	煙突中間部	1号炉	0.045ng-TEQ/m³N
平成24年12月7日(金)	(排ガス)	2号炉	0.150ng-TEQ/m³N
国（「ダイオキシン類対策特別措置法」「廃棄物処理法」の排ガス中のダイオキシン排出基準）			1.0ng-TEQ/m³N (2002年12月1日から)
クリーンポート・きぬの排ガス目標値			0.5ng-TEQ/m³N

※排ガスについて、国の排出基準、及びクリーンポート・きぬ独自の管理目標値を下回る測定結果となりました。

測定日	品目	分析結果
平成24年11月15日(木)	焼却灰	0.0091ng-TEQ/g
平成24年11月15日(木)	ばいじん等	0.30ng-TEQ/g
焼却灰、ばいじん等の処理基準		3.0ng-TEQ/g (2002年12月1日から)

※焼却灰、ばいじん等について、国の処理基準を下回る測定結果となりました。

### 用語の解説

#### ng (ナノグラム)

ナノは10億分の1の単位。  
ngは10億分の1グラム。

#### TEQ (Toxic Equivalents)

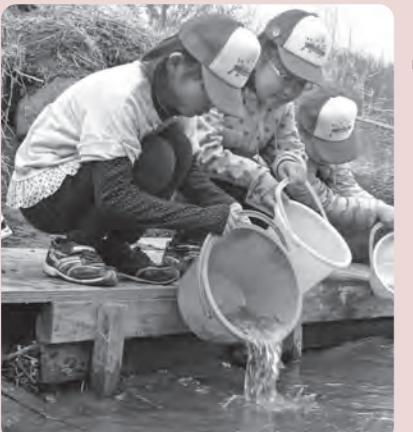
ダイオキシン類の濃度（毒性の強さ）を表示する際に、異性体ごとの毒性強度と存在量を考慮して算出した濃度であることを明示するための記号。

#### m³N (立法メートルノルマル)

圧力1気圧、温度0°Cの状態における気圧の体積をm³で表した単位。

### 問い合わせ

下妻地方広域事務組合クリーンポート・きぬ  
0296-43-8822



やさしく丁寧に稚魚を放流しました

鬼怒川で鮭の稚魚を放流  
2月2日、筑西市の方の鬼怒川河川敷で、鬼怒小貝漁業協同組合主催による「鮭の稚魚放流会」が行われ、関係者200名が集まる中、青龍楽校少年団に所属する市内小学生39名が参加しました。

今回放流された稚魚は、昨年、鬼怒川に帰ってきた鮭4,500匹の卵を

同組合のふ化場で人工ふ化した中の約40万尾。参加した児童たちは「元気に帰ってきてほしい」と願いを込めて、バケツで稚魚を放し、川に戻る姿を見送りました。

稚魚がオホーツク海からベーリング海を廻って成長していく過程を同組合職員から聞いた児童は「鮭が世界の海をたくさん泳いで帰ってくるのがわかった」と話してくれました。

## 大きくなつて元気に帰ってきてね

鬼怒川で鮭の稚魚を放流



元気に踊る園児たち(ちよかわ幼稚園)

本市からは、ちよかわ幼稚園の年長と高道祖小学校の6年生が創作ダンスを発表、宗道小学校の2年生が同連盟創作による運動会のための作品を元気模範演技し、会場から大きな拍手を送っていました。

斯が授業必修化になり、全国の学校でダンスの授業が注目される中、茨城県女子体育連盟(大越福枝会長)主催の「第54回学校ダンス発表会」が1月27日、市民文化会館大ホールで開催されました。発表会には、県内の幼稚園から大学、特別支援学校など19校がステージに立ち、ダンスを研究する教職員や応援する家族など約1,000人が会場を埋め尽くしました。

本市からは、ちよかわ幼稚園の年長と高道祖小学校の6年生が創作ダンスを発表、宗道小学校の2年生が同連盟創作による運動会のための作品を元気模範演技し、会場から大きな拍手を送っていました。

## ダンス技術の向上を目指して

### 第54回学校ダンス発表会

今年度から中学校の保健体育でダンスが授業必修化になり、全国の学校でダンスの授業が注目される中、茨城県女子体育連盟(大越福枝会長)主催の「第54回学校ダンス発表会」が1月27日、市民文化会館大ホールで開催されました。発表会には、県内の幼稚園から大学、特別支援学校など19校がステージに立ち、ダンスを研究する教職員や応援する家族など約1,000人が会場を埋め尽くしました。

## 豆まきで福を呼ぶ

### 市内各所で節分の「豆まき」

所で行われ、除災招福のご利益を願つて、大勢の人で賑わいました。

今年の大宝八幡宮節分祭では、下妻市の物産を広く知つてもらおうと、下

所の恒例行事「豆まき」が市内各

で行われ、除災招福のご利益を願つて、大勢の人で賑わいました。

今年の大宝八幡宮節分祭では、下妻市の物産を広く知つてもらおうと、下

所の恒例行事「豆まき」が市内

いいなー下ツアー！歴史といちご狩り  
採くれたてのいちご、おいしけ

## ほっと レポ・ライン 市民の声 Hot Repo Line

# 世界中のロリータを集めて街おこし

ロリータの聖地下妻プロジェクト委員会の鈴木匡明委員長からのお便りを紹介します。

平成16年に映画化された『下妻物語』。深田恭子さんが演じた、主人公の竜ヶ崎桃子が魅せるロリータファッションから、ロリータ文化を下妻の地域活性化に活かせないかと考え始めました。全国どこへ行っても自己紹介をする際には「『下妻物語』の下妻出身です！」と言えば、相手も分かってくれるので、地域活性化にこれを活かさない手はないと思ったのです。

その後、下妻市商工会青年部に入り、平成23年に商工会青年部が主体運営する「砂沼フレンドリーフェスティバル」で副実行委員長を務めるチャンスが訪れ、自分が思い描いていた街おこしの一つとして、世界中のロリータを集めてプリンセスを決めるイベント『The World's Grandest Party Of Lolita』を開催することにしました。関東だけではなく、福岡県や山形県、また海外からも多数の参加者があり、文字通り世界中のロリータを集めた盛大なイベントからは「ロリータが下妻の街おこしとして成立するのでは？」という手応えを感じました。

そして、昨年5月に「ロリータの聖地下妻プロジェクト委員会」を設立させ、本格的に地域活性事業に取り組むこととなり、映画のロケ地になった貴族の森下妻店(現・森乃館下妻店)で1月26日、

「ロリータお茶会」のイベントを開催しました。

お茶会の当日は、下妻物語の原作者である嶽本野ばら先生の誕生日というスペシャルな日だったこともあり、野ばら先生の誕生会も併せたパーティーでは、タワーケーキやバラの花などで先生を囲み、とても華やかなものとなりました。

また、今回のお茶会では、野ばら先生の私物を提供してもらい、チャリティオークションを行いました。これは、我々委員会が将来の目標に掲げているロリータミュージアムの設立基金として売上の一部を寄付したいという、野ばら先生の温かい気持ちからできた企画でした。

参加者からは「神様(野ばら先生)とお話しできて楽しい一日でした」とのコメントをいただき、今後の委員会活動の糧となる大成功のイベントとなりました。



下妻物語の原作者「嶽本野ばら先生」を囲んで(前列中央)

有料広告欄



砂沼で実践中の野生復帰活動を報告

参加者からは、下妻市内で見かけた絶滅危惧種の情報が提供され、など、植物の現況と環境の未来を考える一日となりました。

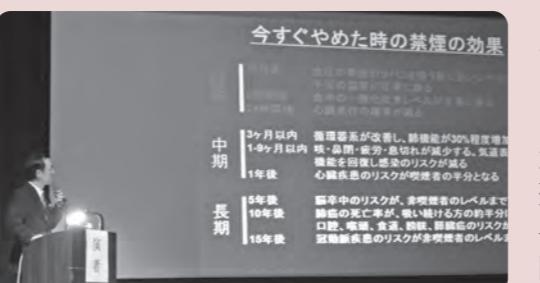
砂沼では、野生絶滅種の水草「コシガヤホシクサ」を野生復帰させる先進的な試みが地元の協力のもとで行われています。これらの活動を背景にした月17日、国立科学博物館筑波実験植物園とNPO法人アクアキヤンプの共催により、下妻公民館で開催され、県内外から80名が参加しました。

茨城県自然博物館や新潟県立植物園の講演では「開発等の影響による湿性植物の危機的状況や植物保全には植物園と住民たちが協力することが大切」などの話がありました。



採りたてのいちごを堪能するツアーパートナー

第6回医療現場とともに考える  
市民公開講座  
がんに克つ



禁煙の効果を説明する野村先生

野村明広先生は「タバコは周囲の人にも肺がかりやすくなるリスクを高めます。今すぐ禁煙を」と予防策をわかりやすく話してくださいました。

講座では「胃がん・大腸がん」について、筑波記念病院・間宮孝先生は「意外に検診している人が少ない。消化器のがんは早期発見で治療できるケースが高いので定期的に検診を」。「肺がんについて、茨城西南医療センター病院・日、真壁医師会主催により千代川公民館ホールで開催され、市民63名が参加しました。

現在、日本における死因の第1位は悪性腫瘍(がん)であり、全死亡原因の約3分の1を占めています。

期発見の重要性を伝える「医療現場とともに考える市民公開講座」が2月17日、真壁医師会主催により千代川公民館ホールで開催され、市民63名が参加しました。

有料広告欄

# ないでいる ぼくはいのよ どうしたの

下妻市教育委員会主催  
「平成24年度いじめ防止に関する標語コンクール」優秀賞  
大宝小学校1年 柳 日向さんの作品



どうしてこえつてでるの  
いしづか ゆうな

四歳八か月（西原保育園）

どうしてこえつてでるの  
おんぶをもつているから

ここに

【解説】  
お風呂に入ろうと脱衣所で二人  
で服を脱いでいる時、胸のあたり  
に手をやりながら言つた言葉です。  
子どもには、声も音も同じものと  
してとらえる感性があるのかと、  
感心させられました。

採集 母 石塚淑子

## 俳句

春立つや目線上向くウォーキング 木村まり子（加養）  
よちよちと迷走ふ愛児春の園 塚田三樹子（下妻丁）  
大寒のひと夜を点す通夜の香 中島みよし（皆葉）

## 短歌

もみじの手振りでバイバイする孫の  
あゆりは今朝も保育園に行く 吉原 真子（高道祖）  
子が貰ひしバレンタインデーの義理チョコを  
一つ試食し三つ目となる 木村 りん（下妻乙）  
おんぶをもつているから  
療院の出窓の籠にあふれ咲く 蟹サボテンに心和みぬ 坂井 勝美（五箇）  
しゃッターの重み気になる近ごろは  
しわ深き腕しみじみさする 鈴木 澄江（宗道）  
心をく思ひを断ちて「しろかね」に  
マイク手にとりなつメロ唄う 田宮 道子（本宗道）  
女医先生の優しきことばに支へられ  
白内障の手術を受けぬ 飯村八重子（半谷）  
ちよこちよこと吾が前を行く鶴鶴と  
しばし歩めり朝の庭先 伊東 豊乃（加養）  
寒に入り幼の頃を思い出す 田に張る氷の厚かりし事を 稲葉 節子（加養）  
田に張る氷の厚かりし事を 稲葉 節子（加養）  
寒の夜は湯槽に二個の柚子浮かし  
深く浸れば肩に寄り来る 神郡 あさ（高道祖）

市  
民  
文  
芸

# 消費生活まめ知識

## 訪問による「買い取り」にもクーリング・オフ！

近年では、高齢者などの自宅を訪ね、貴金属などを強引に安く「買い取る」トラブルが多く発生しました。このいとから平成25年2月21日から「特定商取引法」が改正されたので参考事例を紹介します。

### 【事例】

不要な着物を買い取ると電話があつた。処分してもよい着物があったので来訪を承諾した。買い取り業者は貴金属も鑑定するといわれ、強引に指輪をはずされた。怖くて、言わざるままに手持ちのネックレスや指輪も見せた。業者は、数千円を置いて指輪などを持つて行つた。高価な品物なので返してほしい。

### ● クーリング・オフが可能に

訪問により消費者が物品を買いつつも、もう一度契約をした場合、8日間は契約解除ができます。

### 《法改正のポイント》

消費者庁ホームページの「特定商取引法」関連をご参照ください。  
<http://www.caa.go.jp/trade/index.html#>

m05

● クーリング・オフ期間中は、物品を引き渡さなくてよい  
売主（消費者）は、買い取り業者に物品を渡すか否かをゆっくり考える時間が取れます。

### ● 契約書面が必要に

買い取り業者の会社名や氏名、買取り商品名、買い取り価格、クーリング・オフに関することなどが書かれた書面を受け取りましょう。

## 高齢者の健康づくり《介護予防》 シルバーリハビリ体操紹介④ 「つまずかない、転ばない（転倒予防）」

# 健康一言

「肘と膝を空中でタッチ」

足を上げる筋肉を強くして、歩く能力を高める体操です。腸腰筋の筋力を高めて柔らかさを保ち、下肢全体の筋力をアップします。



①椅子に深く腰かけ、両足を肩幅に開き、両腕を胸の高さに90度に上げる。

②両腕の位置はそのままに片脚を上げ、肘に膝をつける。

③反対側も同様に脚を上げて肘につける。  
④基本の姿勢に戻り肘と膝の空中タッチを繰り返す。

※平成25年度シルバーリハビリ体操教室が4月から（市民センター、下妻公民館、千代川公民館、婦人の家は5月から）始まります。いつまでも元気で活動的な毎日を過ごせるようご参加ください。

問い合わせ 介護保険課 ☎内線1532

